

2025.9.25 (木)
第 12 回例会
(通算3821回)

2025-2026 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「笑顔と誇りを胸に、挑戦するロータリー」

会 長 荒井 剛
副 会 長 池田 一己
幹 事 横田 英喜
編集責任者 クラブ会報・雑誌・公共イメージ委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 三ッ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2025-2026 年度
国際ロータリーテーマ

『よいことのために手を取りあおう』
UNITE FOR GOOD

2025-2026 年度
R1 会長 フランチェスコ・アレツォ
第 2500 地区ガバナー
佐渡 正幸 (釧路北 RC)

本日のプログラム 新入会員歓迎会 (クラブ研修委員会・親睦活動委員会)

次週例会 職場訪問例会「和商市場」(職業奉仕委員会)

- ロータリーソング：それこそロータリー
- ソングリーダー：本間 弘人君
- 会員数 108 名
- ビジター
- ゲスト

会長の時間 荒井 剛会長



皆さん、こんばんは。今日は新入会員歓迎例会となっております。新入会員の皆さま、ぜひ今日は楽しんでいただければと思います。

中島委員長をはじめ親睦委員会の皆さま、この準備のために本当にありがとうございます。新入会員の方の多くがおそらく親睦委員会に配属されて、今日の準備もされていたかもしれませんが、思う存分楽しんでいただければと思います。

さて、『ロータリーの友』の9月号の記事の中で、「生成AIの全貌」という記事が載っていましたので、少しAIについてお話したいと思います。

最近、AIという言葉をよく聞くとお思います。「これまでのAI」と「生成AI」は少し違うのですが、これまでのAIと生成AIのどこが違うのかを簡単に説明すると、これまでのAIは、例えば、猫とか犬とかの写真を見せて、写真を覚えさせて、どっちに近いのかなどそれを区別するというのがAIの機能だったのです。生成AIと言われるものは、さらに自分で考えて、機械が絵を作るとか、写真を作るとか、動画を作るという意味で一步進んでいると言われてるのが生成AIです。

AIの関係の言葉で最近よく出る『シンギュラリティ』という言葉聞いたことありますか。10年ぐらい前

に『都市伝説』という番組でハローバイバイの関がチラチラと言っていた言葉なのですが、今、それがけっこう現実化されつつあります。このシンギュラリティは元々、数学の言葉なのですが、意味としてはAIが人間の知能を超えるというのが意味なのです。これがいつ起こるのですかと、みんながこぞって予測しているのですが、未来学者のレイ・カーツワイルさんが言っているのですが、「2045年にシンギュラリティが訪れる」と言われています。

2045年というのは今から20年後ですよ。だけど、今の生成AIの進化のスピードを見るともっと早く来るのではないかとされたりしますが、概ね2045年と言われています。何を根拠に2045年なのかです。「ムーアの法則」というのがあります。どんな法則なのか簡単に言うと、半導体の性能が2年でおおよそ2倍になるという計算でどんどんどんどん進むから、最終的に2045年ころにAIが人間を超えるのではないかと予測されています。ただし、最近の生成AIは機能がすごく発達していて、ちょっと指示をすればどんどん作ってくれますので、今の時代はシンギュラリティと言わないのですが、一步手前のプレ・シンギュラリティに入っているのではないかとされています。

シンギュラリティはAIが人間を超える。プレ・シンギュラリティは何なのでしょう。それはAIが人間に追いつく、同じぐらいになるというのがプレ・シンギュラリティと言われています。では、これがいつなのか。これはもう目の前に来ていると言われて

います。もしかしたら 2029 年ぐらいにはもう入っているのではないかとされているのがプレ・シンギュラリティです。

そんな時代ですので、私もテーマで『挑戦』と掲げていましたので、生成 AI を使って釧路ロータリーソングとかを作ったりしましたが、新しい挑戦をしてみました。

こんなことができればいいなと思ったのです。例えば、世界のいろんなニュースが出ていますので、毎日、それを自分でネットを使って調べるのがめんどろだと思ったので、『チャット GPT』を使って「今日の世界の重大ニュースを集めてこい」として、集めてもらったそれを「英語の勉強をするための英訳にしてくれ」と。且つ、「それが正しいかどうか、読めるかどうか分からないので、日本語訳も一緒につけてくれ」と。「それを毎日決まった時間に自分宛てにメール送ってこい」というのができたらいいなと思って、それを行いました。

それを、AI を使っていろいろ操作して、ようやく実現できました。これをどうやってやるのか自体もチャット GPT に聞きながらやるとけっこう簡単にできました。

今、5 日目ですけど、毎日確かに違うニュースが届いています。ニュースが正しいかどうかという保証はないですけども、それよりも、そういうチャレンジして自動化する仕組みが簡単にできるということを体感しましたので、ぜひプレ・シンギュラリティになる前に皆さん、生成 AI に触れていただければというふうにお伝えして今日の会長の時間とさせていただきます。ありがとうございます。

■本日のプログラム■ 新入会員歓迎会

親睦活動委員会 桑原 岳広君

皆さん、こんばんは。本日の総合司会を務めさせていただきます、親睦活動委員会の桑原岳広です。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は最近入会された会員の歓迎例会になっております。本日の夜間例会は、クラブ研修委員会と親睦活動委員会の共同開催となっております。前年度の新入会員歓迎会以降に入会された 8 名の方がいらっしゃいますけれども、本日は 4 名の方にスポットを当てていただき、釧路ロータリークラブの雰囲気いち早く馴染んでいただく企画でございます。

本日も楽しい時間を作ってまいりたいと思いますので、皆さま、よろしくお願いいたします。

それでは、歓迎会の開催にあたりまして、クラブ研修委員会滝越康雄委員長より開催のご挨拶をいただきましたと思います。

クラブ研修委員会滝越康雄委員長、よろしくお願いいたします。

クラブ研修委員会 滝越 康雄委員長

こんばんは。数日前、中島大委員長から「スピーチあるよ」と連絡ありました。またそのマイクを使えると思ったら、「ひな壇だ」と。



「ちょっと勘弁して」と言ったのですけども。

先週の情報集会報告は昼でしたけど、なんとなく夜間例会の雰囲気だったですね。そして 8 名様を 30 分の時間に押し込めるのに私は必死でした。どう考えても「ロスは良くない」ということで、椅子を 2 つ設けて効率的にしましたけど。

今日は今日で、本来は 8 名ですが少し少ないのですけども。時間に関係ないスピーチをいただけるので非常にリラックスした感じしております。名簿上は新入会員 8 名になっておりますので、逃したら私はオリエンテーションで多少会話をしましたので、地元 4 人、転勤族 4 人ということで。

親睦委員会の皆さん、新しい気持ちで 90 周年とかを支える大きな役目ございますので頑張ってください。ところで、釧路ロータリークラブの空気が毎年新しくなるのですけども、これは転勤族の方のおかげだと思います。都会の新風が入ってきて新鮮さがある非常にいいものだなと思っています。

私も転勤に憧れているのです。転勤のしようのない自分の仕事ですから一度転勤してみたい。厚岸は近すぎるので、音別でも北見でもどこでもいいのです、一度、濃すぎる人間関係をすっぱり捨てて、女房と娘以外が全員入れ替わっているそんな世界がいいなと思います。別れ際に気持ちをもらって、私は転勤する方に毎年やっているのも何百万という先にですね、それは余談として。まず人間関係を一回さらっとしてというのが私の気持ちです。

この度、転勤で来られた方には、ぜひ釧路クラブをさらっとした新しい空気にしていただくことを心がけていただければと思います。

今日は共同の開催でございますので、よろしくお願いいたします。

乾杯のご発声

白幡 博バスト会長

こんばんは。今日は新入会員の皆さんを歓迎する会でございます。すぐ乾杯したいところでございますが、一点だけお話しします。

先ほど渡部社長が少し緊張しておりましたが、私はこ

のように言いました。「大丈夫、この歓迎会を終るとかなり会員の皆さんとの距離が近くなります。そうすると、楽しい釧路ロータリークラブを感じてもらえることができますよ」というお話を先ほどしたところであります。



飲む、食べる、そして喋る、聞く、そういう感じで今日の歓迎会は楽しく。荒井会長が「笑顔で」と申し上げておられますので、笑顔で、明るく、楽しく、この会を進めていきたいと思ひます。

それでは皆さん、今日のこの良き日に、新入会員の皆さんを大いに歓迎し、親睦を深めて、今日が終わった段階では、距離がかなり縮まるようにお願いしたいと思ひます。

それでは乾杯、おめでとうございます。

新入会員に関する問題で楽しい時間を過ごしました。

(ご歓談中)

(手に手つないで 斉唱)

中締め挨拶

木下 正明パスト会長



皆さん、お疲れ様でございます。本当に楽しい時間というのは、あっという間に過ぎるものでございます。親睦委員会と研修委員会共同の

例会も工藤次年度の90周年の会長さんのとても良いリードで、楽しい時間になったのではないかなと思ひます。

特に小野田さんの性格がばれてきたなということで、この後、楽しいロータリーライフが送れるのではないかなと。

最近、僕の返事が遅れているパターンだと思うのですが、みんな、返事は遅れないでよ、よろしく。

冒頭で白幡パスト会長がおっしゃられました。白幡会長の時、私は幹事だったのですけれども、新入会員の皆さんは今日を境に完全に釧路ロータリークラブのメンバーでございますので、皆さんが馴染んでいただいて、はじめていただければありがたいなというところ

来年は90周年です。皆さん、徹底的にこき使われると思ひますが、とてもいい経験だと思ひますので、ぜひみんなのために、全員が90周年のためにご活躍をいただければと思うところでございます。

それでは新入会員の、また皆さんの弥栄をご祈念いたしまして、一発締めで締めたと思ひますのでご起立のほどよろしく願ひいたします。

それでは、工藤君の次年度90周年、死ぬ気で働こうぞー！

(一発締め)

新入会員歓迎会スナップ

